

# 議 事 録

(社)日本鑄造工学会 北海道支部  
非鉄鑄物の高度化技術研究会

## 第 6 回 非鉄鑄物の高度化技術研究会

### 開催日時

平成 21 年 12 月 8 日 (火) 13 時 30 分～16 時 30 分

### 開催会場

(株)木下合金 (小樽市長橋 2 丁目 9-5)

(株)光合金製作所・朝里工場 (小樽市新光 5 丁目 11-1)

### 議事内容

#### 1. 会社概要説明および工場見学

はじめに(株)木下合金を訪問し、会議室で木下 修氏(代表取締役)から会社概要等の説明を受けた後、同鑄物工場に移動してアルミ鑄物の砂型鑄造設備および金型重力鑄造の作業を見学した。

その後、(株)光合金製作所・朝里工場に移動し、同会議室で弓田晋也氏(製造部長)から挨拶と併せて(株)光合金製作所の会社概要の紹介があった後、同鑄物工場、機械加工工場、組立て工程、検査工程などを見学した。

#### 2. 主査あいさつ

(株)光合金製作所の工場見学に先立って、研究会主査の山田一明氏(ホクダイ(株))から挨拶があり、今回の研究会の主な内容と進め方の説明があった。

#### 3. 改善事例紹介

「歩留まり率の改善」

(株)光合金製作所・朝里工場の小川貴行氏から鑄物製造における製品重量歩留まり率向上を目指して現状分析、課題解決の方法、目標の設定、改善の推進を経て目標達成にいたるまでの取り組みの事例が紹介された。

#### 4. 講演

北海道立工業試験場の飯田憲一氏(製品技術部主任研究員)から「中小企業の生産管理」と題して講演があり、鑄物の生産量の推移など鑄造品に関わる工業統計、生産管理の目的と手法などの解説、具体的な取り組み事例の紹介があった。

#### 5. その他

最後に、山田主査から平成 21 年度の研究会の計画について提案があり、次回の第 7 回研究会をもって本研究会の一連の活動を締めくくることが提案され、併せて、この研究会の趣旨を踏襲しつつ発展的に次の活動に発展させていくことを申し合わせた。

### 次回予定

第 7 回研究会は平成 22 年 3 月 10 日に苫小牧市で行う予定とした。